

■ 『デジタルヘルスの最新動向2023』目次

第1章 AI・IoT・ビッグデータが変えるヘルスケアの未来

- 1.1 健康・医療に関する社会課題とデジタル活用の可能性
 - 1.1.1 日本の健康・医療政策の課題
 - 1.1.2 セルフケア・セルフメディケーションのデジタルサポートの進展
 - 1.1.3 今後の方向性
- 1.2 健康管理・行動変容におけるデジタルの活用
 - 1.2.1 デジタルを活用した行動変容支援の最新動向
 - 1.2.2 行動変容・食生活改善支援におけるデジタルヘルス・アプリ
 - 1.2.3 健康管理・行動変容に向けたデジタルサービス・ビジネスの概要
 - 1.2.4 地域におけるデジタルヘルスの取り組みの最新動向
 - 1.2.5 通信事業者によるデジタルヘルスの取り組み
- 1.3 健康相談・医療相談におけるデジタルの活用
 - 1.3.1 ファミリードクターとしての役割に向かう遠隔健康医療相談サービス
 - 1.3.2 遠隔健康医療相談サービスの全体動向
- 1.4 デジタルヘルスをめぐる政策・社会動向
 - 1.4.1 デジタルヘルスに関する主要な政策と規制改革の動き
 - 1.4.2 健康から Well-Being へー深化する健康経営を考察ー
- 1.5 デジタルヘルス分野における課題と将来展望
 - 1.5.1 アメリカの医療・ヘルスケア領域における課題と「Value Based Health Care (VBHC)」による対策
 - 1.5.2 成果報酬型に向かうアメリカの保険会社・医療機関
 - 1.5.3 「ヘルスコーチング」による行動変容を重視したデジタルセラピューティクス (DTx)
 - 1.5.4 日本における成果報酬型の政策：「Pay For Success (PFS)」
 - 1.5.5 デジタルヘルスに求められる生活者ウェルビーイング

第2章 デジタルヘルスにおけるデータ活用の最新動向

- 2.1 ビッグデータを活用した健康増進・疾病予防
 - 2.1.1 超多項目ビッグデータと AI で切り拓く健康未来イノベーション戦略(1)ー健康ビッグデータをコアとしたオープンイノベーション基盤の構築ー
 - 2.1.2 超多項目ビッグデータと AI で切り拓く健康未来イノベーション戦略(2)ー行動変容の具現化に向けた先駆的ヘルスケア・デジタルツイン戦略へー
 - 2.1.3 長寿県復活の鍵を握るデータサイエンス～やんばる版プロジェクト健診～
- 2.2 PHR (Personal Health Record) をめぐる動向

- 2.2.1 PHR を活用した健康社会の実現に向けて
- 2.2.2 わが国における PHR とヘルスケア関連データの標準化動向
- 2.2.3 新しい PHR 「WAKARTE」：昭和大学の試み
- 2.2.4 PHR をめぐるビジネス動向
- 2.3 個人情報の取扱い・セキュリティ
- 2.3.1 新個人情報保護法の課題
- 2.3.2 PDS（パーソナルデータストア）・情報銀行の最新動向

第3章 国の動き

- 3.1 内閣官房・内閣府
 - 3.1.1 「医療 DX」の推進について
 - 3.1.2 スーパーシティ・デジタル田園健康特区の取り組み
 - 3.1.3 デジタル田園都市国家構想におけるヘルスケアの取り組み
- 3.2 厚生労働省
 - 3.2.1 データヘルス改革による ICT 活用環境の整備
 - 3.2.2 PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）の普及推進
 - 3.2.3 SaMD（医療機器プログラム）に関する動向
- 3.3 経済産業省
 - 3.3.1 ヘルスケア関連施策の方向性を定める「アクションプラン」の策定
 - 3.3.2 ヘルスケアサービス品質確保の仕組みづくり
 - 3.3.3 PHR（パーソナル・ヘルス・レコード）関連産業の促進
 - 3.3.4 ヘルスケア産業の振興①地域発の産業創出
 - 3.3.5 ヘルスケア産業の振興②ヘルスケアベンチャーの支援
 - 3.3.6 健康経営の推進
- 3.4 総務省
 - 3.4.1 総務省のデジタルヘルス関連の主な施策
- 3.5 デジタル庁
 - 3.5.1 デジタル庁のデジタルヘルス関連の主な施策

第4章 デジタルヘルス関連サービスの動向

- 4.1 食事・栄養管理支援サービス
 - 4.1.1 あすけん（株式会社 asken）
 - 4.1.2 おいしい健康（株式会社おいしい健康）
 - 4.1.3 カロミル（ライフログテクノロジー株式会社）
 - 4.1.4 カロママプラス（株式会社リンクアンドコミュニケーション）
 - 4.1.5 SIRU+（シルタス株式会社）

- 4.2 ストレス/メンタルヘルスケアサービス
 - 4.2.1 Awarefy (株式会社 Awarefy)
 - 4.2.2 Upmind (Upmind 株式会社)
 - 4.2.3 emol (emol 株式会社)
- 4.3 スリープテック・睡眠改善サービス・アプリ
 - 4.3.1 BRAIN SLEEP COIN (株式会社ブレインスリープ)
 - 4.3.2 睡眠改善プログラム (株式会社ニューロスペース)
 - 4.3.3 熟睡アラーム (株式会社 C2)
- 4.4 習慣化サービス・アプリ
 - 4.4.1 みんなチャレ (エーテンラボ株式会社)
- 4.5 女性向け・フェムテック関連サービス
 - 4.5.1 ルナルナ (株式会社エムティーアイ)
 - 4.5.2 ラルーン (株式会社エイチームウェルネス)
 - 4.5.3 ソフィ (ユニ・チャーム株式会社)
- 4.6 健康医療相談サービス・アプリ
 - 4.6.1 HELPO (ヘルスケアテクノロジーズ株式会社)
 - 4.6.2 first call (株式会社 Mediplat)
 - 4.6.3 産婦人科オンライン・小児科オンライン (株式会社 Kids Public)
- 4.7 健康情報管理サービス・アプリ
 - 4.7.1 dヘルスケア (株式会社 NTT ドコモ)
 - 4.7.2 au ウェルネス (KDDI 株式会社)
 - 4.7.3 CARADA (株式会社エムティーアイ)
- 4.8 生活習慣病・慢性疾患管理サービス
 - 4.8.1 Welby マイカルテ (株式会社 Welby)
 - 4.8.2 Smart One Health (株式会社インテグリティ・ヘルスケア)
 - 4.8.3 シンクヘルス (H2 株式会社)
- 4.9 電子母子健康手帳サービス
 - 4.9.1 母子モ (株式会社母子モ)
 - 4.9.2 子育てモバイル (株式会社ミラボ)
 - 4.9.3 子育てタウン (株式会社アスコエパートナーズ)

第5章 国内外の地域におけるデジタルヘルスの最新動向

- 5.1 国内の地域におけるデジタルヘルスの事例
 - 5.1.1 大阪府における取り組み
 - 5.1.2 柏の葉スマートシティにおける取り組み
 - 5.1.3 青森市における取り組み

- 5.1.4 北海道更別村における取り組み
- 5.1.5 神奈川県における取り組み
- 5.2 国外におけるデジタルヘルスの動向
 - 5.2.1 米国におけるデジタルヘルスの政策動向
 - 5.2.2 北欧におけるデジタルヘルスの政策動向